



GIGA 端末を活用した業務改善から働き方の意識改革へ！！

緊急事態宣言の延長に伴い、各学校では、目の前の子どもたちのために、「安全・安心できる環境をどのようにしていくか」に懸命に取り組んでいることと思います。特に、分散登校期間には、日々の業務に加え、GIGA 端末を活用したオンライン学習やオンライン授業等が加速度的に進み、端末環境の管理、オンライン学習や授業の準備、保護者・地域への連絡・対応など多岐に渡る新たな業務があったと思います。

今回は、その中で、事務局として現場の業務を減らしていく取組と、GIGA 端末を活用した校内の業務改善を行っている学校の取組を紹介したいと思います。

事務局では…

横浜市教育課程研究委員会研究協議会（8月19日～23日）

総則と五つの専門部会が

オンライン配信

全ての教科で

eラーニング



事務局説明・各教科等提案資料

Leaf や Web から **ダウンロード**

Leaf 研修管理システム -リーフ-



【受講者の声】(中学校・社会科)

なかなか授業見学ができないなかで、今すぐできる授業実践案がとてもわかりやすくしかも短い時間で見られるということはとても画期的です。準備された先生方本当にありがとうございます。

教育課程委員のみなさんの協力があるとのことだね!



自分の働き方に
合わせて視聴することが
可能に…

学びたい教科の資料を
データで保存
ペーパーレスに…

少しでも
負担軽減を!

効果的に活用
してみよう!

学校現場では…

Google ドライブを活用した教育課程報告会を実施!

【before】

総則、各教科等の資料を冊子として印刷・製本

全教科等の事務局説明(概要版)32枚

×教職員人数分(40人) = **1,280枚 印刷**

印刷・製本の時間 **約45分**

ペーパー
レス化

効率的
な情報
共有

いつでも
どこでも
活用

【after】

Google ドライブ上の教職員共有ドライブにフォルダーを作成し、各教科等ごとに資料をダウンロードして格納するだけ

ダウンロードして格納 **約1分**



企画会や〇〇委員会など
校務全体をクラウド上に統一して活用・実践

上記の取組をしていた学校へさらに取材してみると、クラウドをフル活用したり、オリジナルのシステムを使ったりして、業務改善していたことがわかったよ。その学校を次のページで紹介するね!

必見!!



1 Google Classroom を使った情報共有

◎学級だけでなく、業務ごとの Classroom を作成

会議の資料を添付、伝達事項を掲示板に書き込み
⇒必要なことのみ打ち合わせにて口頭で説明

打ち合わせの時間短縮 職員が端末を活用する時間 up



【仏向小の業務 Classroom】

◎共同編集機能を使って、時間の効率化、記録の蓄積化

複数で同時に編集できるので、

会議後の **内容修正なし** **確認依頼なし** **議事録作成なし**

仏向小学校の個別支援学級では、学年研を共同編集しながら、内容を確認し、次の指導へ活かす取組を行っていました。

クラウド活用で、校内での業務改善が一気に進み、「働き方革命」といった感じです。



教務主任

◎学級の Classroom には、担任と管理者二人体制でサポート



担任の先生が出張やお休みの時でも、必要に応じた連絡がとれるように管理者がすべての Classroom に参加して、サポート体制を作っていました。

2 職員ポータルサイトで快適な事務処理の実現

学校便利帳を調べたり、GIGA ポータルの情報を得たりする際に、なかなかサイトに辿り着けずに時間ばかりかかっていた。



教務主任の先生が、「忙しい先生たちがすぐ活用できるように業務で活用するサイトを一括集約したサイトを作ってみよう！」



各種機能	
校務システム	庶務事務システム
YCAN	Teachers' Room
打ち合せ資料	学校情報統合システム

オリジナルポータルサイトを校内に構築!



普段業務で使用するシステムから、時期によって活用するシステムまで、**ワンクリックでサイトに移動**できるように実現

(例) サイト20回アクセス
サイトに辿り着くまで
2分×20回=約40分
ポータルサイトにワンクリック
10秒×20回=約3分20秒

日々の積み重ねが大きな時間の生み出しに成功

仏向小学校のような職員ポータルサイトを作りたい!という方は、フォーマットを添付します。こちらまでメールを Mail:



校長先生

みんなのためのクラウド活用を「何でも、挑戦!」という姿勢で自ら実践しています。職員会議も1年前から Zoom、今年度から Google Meet を使い始めていたことで、分散登校時にはスムーズに活用できました。クラウドにアクセスすれば、いつでもどこでも使える利便性がある反面、家でも仕事ができってしまう等があるため、**ワークライフバランスが保てるような、マネジメントを心がけています。**